

2022年2月17日

第15回 全国どぶろく研究大会IN大府



長草天神社どぶろくまつり 保存会

天下の奇祭
どぶろくまつり



学問の神様
長草天神社

しょう じょう
猩猩とふるまい酒
毎年二月二十五日(日) 又は
二十五日直前日曜日

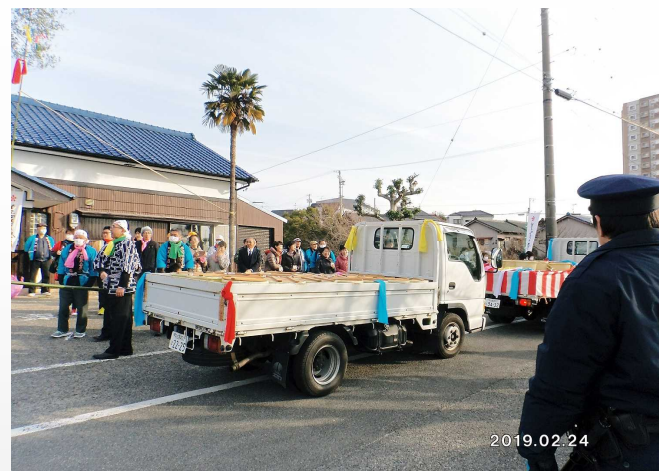


天神社は長草の中心



祭礼の朝 参加者が宿元の公会堂に集まる。2019.02.24

宿元から出立





酒元組 ご神酒を奉納する



猩々 長草天神社どぶろくまつりを象徴する架空の大酒のみ

長草天神社どぶろくまつり保存会

大府市 指定無形文化財の指定を受け
平成4年に発会する。

長草全体で酒元組を支援する

区長・区長代理、酒元組、顧問

酒元6組役員

祭礼の確認

祭礼準備、祭礼当日の
役割分担・流れ、 酒造量



どぶろくまっりの歴史

- 明応3年(1494:室町時代、戦国時代)

長草天神社創建

地頭藤田民部から一反歩を御供田として寄進され、その収穫米で「どぶろく」を酒造し、神殿にお供えしたことに始まるとされている。

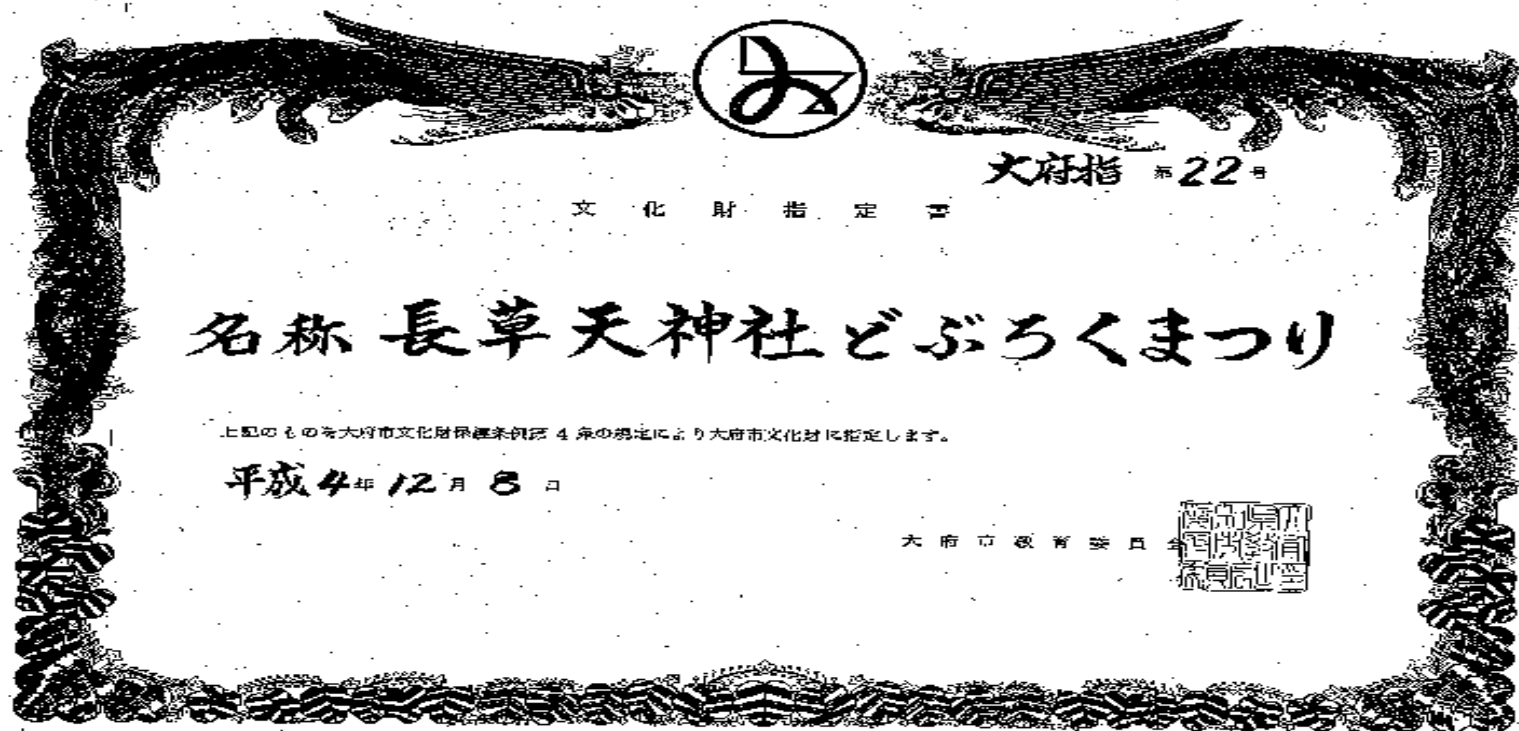
1668年に地頭がどぶろくづくりを百姓頭・氏子と古例通り再開した文書が存在する。

- 旧暦正月25日に祭礼を行う。
- 昭和40年代より2月25日の直前の日曜日に実施する。

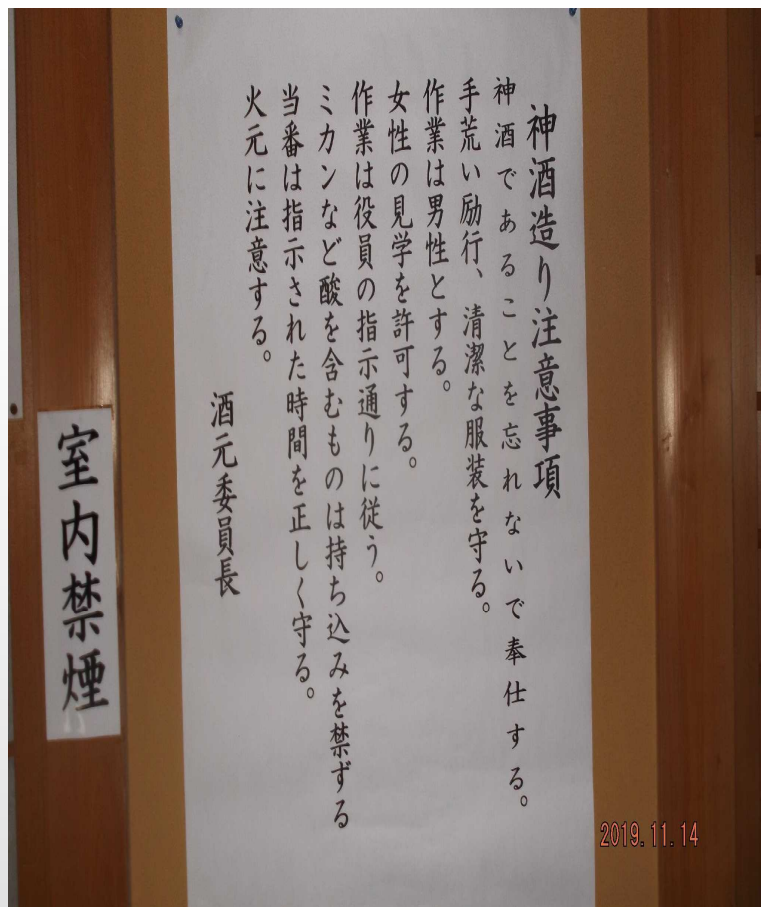
平成4年

大府市 指定無形民俗文化財に指定

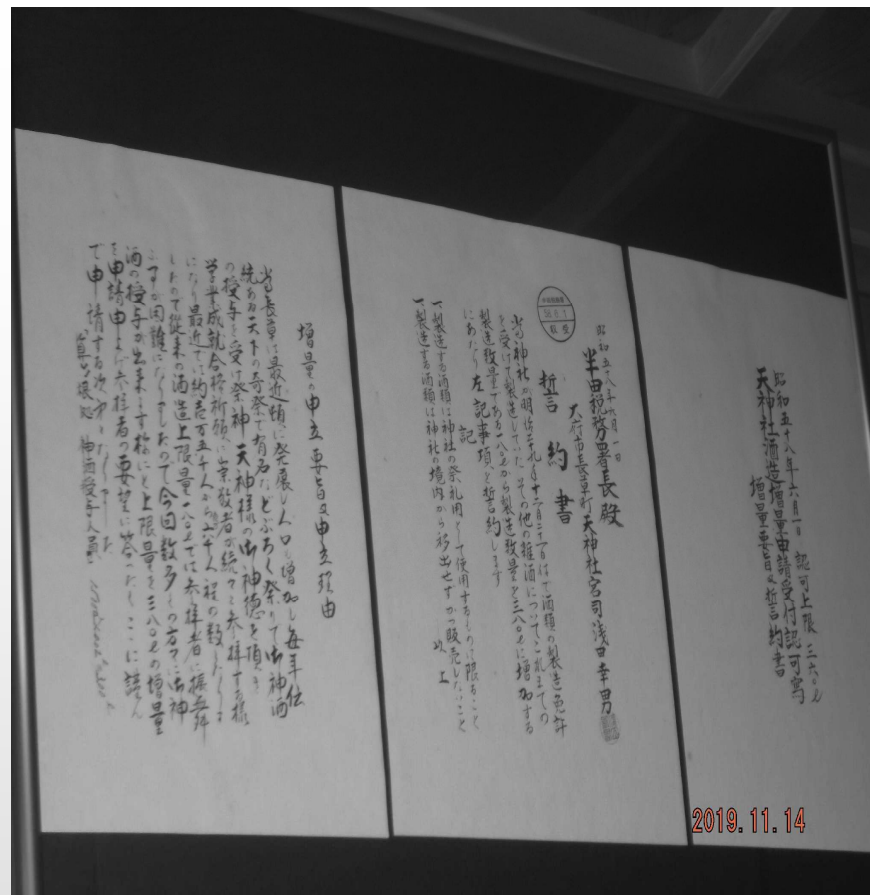
どぶろく（ご神酒）の作り方、六組の輪番、猩々を伴う祭礼に対して指定を受ける



約 束



酒造所利用の約束



昭和58年 酒造許可書

長草6組が輪番で祭礼・酒づくり

酒造を任とする酒元組は1年毎輪番で

元禄年間より長草地区にある古来からの6組
本郷組 西山組 前屋敷組 向江組 平手組
五ツ屋組

祭礼は寄付金で賄う。

当番組初穂料、長草自治区16組初穂料
組内外篤志寄付、長草どぶろく保存会補助金

近年の酒造量

670ℓ 最大823ℓ

酒元組の組織

酒元委員長（祭礼総責任者）

- 組員の選挙や推薦で選ばれる

酒造委員（各組委員3名）

どぶろくつくり伝承者 酒つくりの専門家

当番組の酒造 当番前年組の手伝い

昭和39年までは長草で一人

昭和55年まで 各組2名

昭和56年以降 各組3名

酒元委員

副委員長・会計・庶務など組によって異なる。

祭礼運営・酒造りを行う。組毎に人数は異なる。

ご神酒を造る場所は

平成10年長草天神社に隣接する
どぶろく酒造所を建設した。ここで
酒元組は酒造する。

以前は各組で選ばれた
酒元委員長宅（宿元）で酒造していた。



酒造米は

元禄年間までは長草天神社の御供田から収穫した。

以降は6組の氏子が初穂米を奉納した。

近年、酒米の品質の統一と米作りを行う氏子の急激な減少により、酒元組が初穂料として集金し、知多半島の蔵元から「酒米」を購入する。

酵母・麴菌は

近年は酒元・研究所から購入する。

酒元組 祭礼までの一年

前年度 酒元委員長・酒元委員の選出

2月 祭礼の片づけ

夏 酒造道具 虫干し

11月 長草自治区 初穂料 依頼

1月 祭礼祈願

掛米 元入れ

初添え掛け

中添え掛け

留添え掛け

元入れ後 組員の協力により、酒造所で毎日酒の管理
2月 税務署 酒造検査
祭礼前金曜日 餅つき、餅だな飾り、境内安全
祭礼前日 出立準備
祭礼 7時 全組員 宿元集合
8時 どぶろく祝込道中道中
9時 どぶろく奉納
10時 式典
12時 施行開始
15時 投げ餅
16時 とうわかし（当番を渡す 頭を渡す）

正月 天神社で祭礼祈願祭

1月 3日



ご神酒 醸造酒造 準備



元入れ

(1月中旬)





掛米の様子



毎日 酒つくり当番

五ツ屋組 酒造所当番表			
期日	曜		
1月18日	金	米かし	
1月19日	土	元入れ 8:00	
1月20日	日		
1月21日	月		
1月22日	火	米かし	
1月23日	水	初掛け 8:00	
1月24日	木	米かし	
1月25日	金	中掛け 8:00	
1月26日	土	米かし	
1月27日	日	留掛け 8:00	
1月28日	月		1班
1月29日	火		15班
1月30日	水		2班
1月31日	木		14班
2月1日	金		3班
2月2日	土		13班
2月3日	日		4班
2月4日	月	酒造委員	12班
2月5日	火	19:00 集	5班
2月6日	水	合	11班
2月7日	木	委員・組員	6班
2月8日	金	19:30 集合	10班
2月9日	土		7班
2月10日	日	21:00 解散	9班
2月11日	月		8班
2月12日	火		1.2班
2月13日	水		14.15班
2月14日	木		3.4班
2月15日	金		12.13班
2月16日	土		5.6班
2月17日	日		10.11班
2月18日	月		
2月19日	火		
2月20日	水	酒造検査	
2月21日	木	米かし、境内準備	
2月22日	金	餅つき、	
2月23日	土	大祭準備	
2月24日	日	長草天神社大祭	

2019.01.23



宿元で餅つき

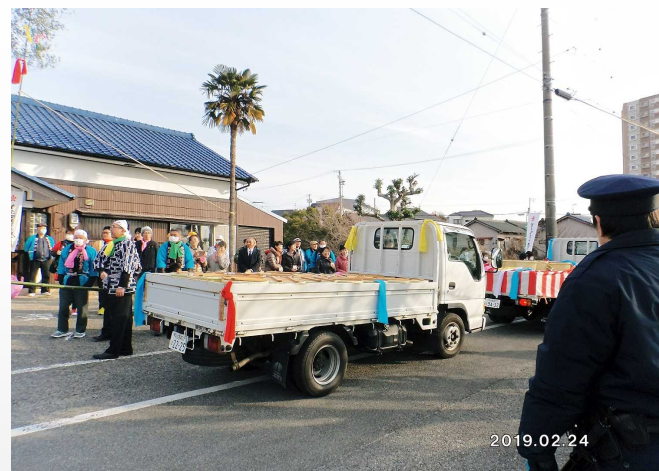
祭礼前々々日



祭礼 朝 組員集合



宿元から出立



「ご神酒」の祝い込み道中行列



ご神酒 本殿に奉納 9時



式典

10時



ご神酒 施行

12時～14時ころ



奉納 投げ餅

15時



とうわたし 祭礼最後の神事

酒元の当番を渡す。酒元の頭を渡す。

奉納投げもち終了後 社務所で

宮司、区長・区長代理、当番酒元委員長・次期酒元委員長、
6組長草区役員



宿元で慰労会



ご清聴ありがとうございました

528年続いてきた長草天神社例祭であるどぶろくまつりを運営する6組は祭りを地域の祭りとして、地域住民の尽力により子々孫々、長く存続させる努力をしていきます。

無病息災、五穀豊穰、疫病退散を祈念し、特にコロナウィルス感染症対策を万全にし、今年は2月20日に開催します。